

JGS 茨城・研究所めぐりに参加して

地域活動グループリーダー幹事
小峯秀雄（茨城大学）

2005年1月21日、13:50～16:30に独立行政法人土木研究所の見学会を行いました。このイベントは、茨城県内には数多くの公的研究機関と民間研究所があることから、地盤に係わる各研究機関を見て回ろうという企画です。その第一弾として、土木研究所を今回見学させていただきました。

今回の見学者は18名であり、土木研究所の方々のご尽力もあり、じっくりと実験・研究施設を見せていただくことができ、参加した皆さんは得をしたと思っただけなのではないでしょうか。まずはじめに、「これが土槽なのか？」と思うような大きな盛土実験施設を見学させていただき、最近地盤工学的に注目されている浸透破壊実験の様子を拝見しました。2004年は多くの河川堤防の破堤もあったので、非常に多くの質問が見学者から出ました。その他、遠心力載荷実験施設、土工実験施設、大型風洞実験施設など、土木研究所ならではの大規模施設を見学させていただきました。また、圧巻だったのは、高速バスでの時速120kmでの高速バンク走行です。（財）高速道路技術センターの参加者も悲鳴をあげるほどの高速走行でした。こんな経験は、“JGS 茨城・研究所めぐり”ならではの経験だと思います。今回ご参加いただけなかった皆さん、

次回をご期待ください。また、今回ご参加いただきました皆さん、次回も、乞うご期待。



盛土実験施設（写真中央：土木研究所・森研究員）



高速バンク走行（手ブレが、その迫力を示しています。）